

【11月17日(月)開催】令和7年度下矢作地区市政懇談会要望等への回答

1 事前要望について

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
1	矢作川の洪水被害防止対策について	今後、大雨、洪水による大規模な被害が予想されることから、河川堤防の強化・補強、定期的な河道掘削・砂利撤去を行うこと。	引き続き、河川管理者である岩手県に要望を行って参ります。 岩手県からは本流である気仙川の改修整備が終了後、矢作川の整備計画を検討する旨の回答がありました。 引き続き、機会を捉えながら、県に対して要望いたします。	建設課
2	下矢作地区全体の内水被害対策について	下矢作地区は気仙川と矢作川の合流地点にあり、大雨時、全域が大規模な内水被害が予想されます。浸水被害とともに、各沢々からの土砂流出による家屋流失の危険もあります。各沢々の流水路整備及び強制排水装置設置など、内水被害対策の実施を求めます。	下矢作地区における市管理河川の流末となる矢作川と一体で対策を講じなければならないことから、県に対して矢作川の整備を要望していくことと併せて、県の動向を見極めながら内水対策計画を検討して参ります。	建設課
3	矢作町金屋敷地区の避難対策について	矢作町第7区の金屋敷地区（38戸）は矢作川が大洪水となった場合、樹内沢の流量と合流し、橋梁の流失・通行不能となり、土砂災害と集落の孤立が予想されます。洪水防止対策、避難場所・避難路確保や、事前避難対策が大きな課題となっている。早急な対策をのぞむ。	新橋の設置や避難路確保となると、多額の事業費を要することから早急な対応は難しい状況にあります。 このことから、川が増水し橋が渡れなくなる前に早めの避難を行って頂くことが重要です。 避難情報が迅速且つ正確に伝達できるよう、市では電話を利用したシン・オートコールシステムを導入したことから、積極的な利用を呼びかけて参ります。	建設課 防災課
4	JR陸前矢作駅裏の集落の避難対策について	矢作川堤防とJR陸前矢作駅間の集落一帯は矢作川に接し低地部の集落であり、大雨時の避難路が未整備であることから、早期の整備を望みます。	以前から市では該当地域の市道等について整備改修を行って参りましたが、来年度以降の対応についても検討を行って参ります。	建設課 防災課
5	市道今泉下矢作線の道路改良工事の早期実施について	詠石橋の復旧整備により、当地区から市街地への交通事情はよくなりましたが、同時に、大型車はじめ交通量が多くなりました。市の計画として予定されていた市道今泉下矢作線の改良工事について早期実施をお願いします。	市道今泉下矢作線については、令和5年度から本格的に工事を実施しておりますが、限られた予算内での整備となりますので、目に見える進捗ができていないのが現状です。 整備の実施に必要な予算の確保について、引き続き国及び県に働きかけながら、早期完成に努めて参ります。	建設課
6	地区内の道路交通の安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・道路周辺の大木となった樹木やマツクイムシ被害木など倒木の危険箇所が多く早急な対策を望みます。 ・市道打越線と国道343号線の交差点周辺、詠石橋T字路付近や気仙川右岸線周辺などの早期の伐採処理を願う。 ・市道へのガードレール設置・拡張（2区）、歩道の手すり欄干の改修（3区4区） ・市道、国道への街路灯の設置及び点検整備など ・詠石橋から市街地にむかう道路や交差点が雑草のため見通しが悪く危険であり、定期的な除草処理を望む。 	<p>道路周辺の樹木等について、市の管理用地となる箇所は危険度等を考慮した上で対応いたします。</p> <p>県や国の所管となっている用地に関するご要望については、引き続き要望活動等に取り組んで参ります。</p> <p>市道のガードレール設置について、地域のPTA様などのご意見を踏まえて、事業化を図って参ります。</p> <p>街路灯等に関しましては、電気が切れているものや新規設置を希望する具体的箇所等、随時ご相談ください。</p> <p>道路脇の雑草等に関しては、優先度と緊急度を考慮した上で、来年度以降の対応を検討します。</p>	建設課

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
7	河川敷及び地域内の環境整備、安全対策について	<p>・気仙川及び矢作川の河川敷及び堤防周辺は草木、雑草が生い茂っているが、人員も少なくなり地区住民だけでは対処しきれない現状となっている。気仙川一斉清掃活動でも対応できない。</p>	<p>対応を検討していただくよう、河川管理者である岩手県に要望活動を行っております。</p> <p>引き続き、要望活動に取り組むとともに、県が地域の方へ委託を行うという方法もあるため、そちらも検討いただくようお願いいたします。</p>	<p>建設課 農林課 農業委員会</p>
		<p>・最近特に、クマが出没し人身事故の危険もあります。また、従来からシカ、イノシシ等による農作物被害が深刻です。</p>	<p>【クマについて】</p> <p>クマについては、今年9月から緊急銃猟制度がスタートし、日常生活圏に出没したクマを一定の条件を満たした場合に駆除することが可能となりました。</p> <p>現在、市では高田猟友会と連携し、クマの追い払いや罠の設置に取り組んでおり、場合により緊急銃猟による捕獲も実施することとしております。</p> <p>【シカ・イノシシについて】</p> <p>シカ・イノシシ等の農作物被害については、団体においては鳥獣被害防止総合支援事業、個人においては鳥獣被害防止対策事業費補助金による防護網、電気柵設置への支援がございますので、随時ご相談ください。</p>	<p>農林課</p>
		<p>・地域の生活圏内における休耕田、空き地等の除草対策の大きな課題になっています。</p>	<p>休耕田の除草については、適正な管理を地土地の所有者にお願いしております。</p>	<p>農林課 農業委員会</p>
8	農業用水、防火用水の確保について	<p>・今年の異常に雨が少なく、矢作川の渇水によって、地区内を通る用水路が完全に機能不全になり、緊急事態となりました。地区内の重要な農業用水及び防火用水機能があり、その確保について、今後も予想されることから早急な対策を要望します。</p>	<p>【渇水対策について】</p> <p>今年度においては、農業用水について多面的機能支払交付金事業を活用して、河川からの臨時的なポンプアップを実施しました。</p> <p>来年度以降も同様の対応ができるよう、関係各所と調整して参ります。</p> <p>【防火用水機能について】</p> <p>消火活動においては、消火栓と防火水槽を優先して使用しておりますが、場合によっては河川や用水路を消火用水として使用いたします。</p> <p>今年の渇水時には、消防団と消防署が連携活動を図り、限られた消火用水を効果的に活用する消火体制を構築いたしました。</p> <p>今後の渇水時においても同様に対応して参ります。</p>	<p>農林課 消防署</p>
9	矢作小学校前の踏切及び、国道・市道の連絡道の拡幅計画について	<p>矢作小学校前の国道343号線と市道今泉下矢作線を結ぶ連絡道は地区内の交通にとっても、小中学生等の通学路にとっても重要な道路となっていますが、狭隘であり踏切もあり、安全上も早急な拡幅整備を願っています。早期の予算化と整備促進を願います。</p>	<p>引き続き、予算等も含めて、検討して参ります。</p>	<p>建設課</p>

2 事前要望に関連した追加の要望について

No.		事前要望に関連した追加要望等	市の回答	担当課
1		<p>津波を被った場所で、まだ整備が完了していない箇所がある。</p> <p>復興の問題も関係してくると思うので、震災後の竹駒や気仙町のように歩きやすく改良してほしい。</p>	<p>震災後の復旧復興事業については、国の予算を使用して適切に実施し、下矢作線についても地域住民が住む生活圏の道路舗装を最優先として既に対応済みです。</p> <p>今後も、生活圏の舗装事業を第一として対応して参ります。</p>	建設課
2		<p>矢作小学校後ろの土砂災害対応用の工事について、早急に対応いただきありがたい。</p> <p>安心して非難ができるようになった。</p>	<p>今回の対応は県と市で共同で実施し、既に工事を完了いたしました。</p> <p>以前と比較して安全性は上がったため、ハザードマップにおいてレッドゾーンとされていた部分は全てなくなりましたが、法律の規定と計算方法により、たとえ整備を行ったとしてもイエローゾーンという扱いにはなってしまいます。</p> <p>何も整備を行っていないイエローゾーンとは明確に違うため、その点についてはご理解をお願いいたします。</p>	防災課
3		<p>嶋部にある市道にガードレールをつけていただきありがとうございます。</p> <p>引き続きガードレールの設置等よろしくお願ひしたい。</p>	<p>嶋部地区の道路については将来的には全面的な改良工事を実施したいと考えています。</p> <p>緊急性と予算状況を踏まえて、随時対応して参ります。</p>	建設課
4		<p>雪沢地区にある防火用水について、水が溜まっていないと思われる。</p>	<p>雪沢地区に限らず、消防署で各地区の防火用水については確認を行っております。</p> <p>水がないという報告は現在のところございません。</p>	消防本部
5		<p>クマの問題について、鈴を持って散歩をしている人がいて良いなと思ったので、市内全世帯に配布をお願いできないか。</p>	<p>鈴は人の存在を知らせる良い手段ですが、市内の世帯数も相当数であるため、基本的には個人での対応をお願いいたします。</p>	農林課

3 事前要望以外の追加の要望について

No.	追加要望等	市の回答	担当課
1	大学誘致の進捗状況について教えてほしい。 矢作地区で新しいコミュニティセンターを整備しているがそこはどうか。	まだ公に発表はできないため、もう少し時間をいただきます。 2つほど話が進んでいる状況ではありますが、相手方があることであるため、情報の管理はしっかり行って参りたいと考えております。 今年度にはお知らせができると思われます。	企画政策課
2	下矢作簡易郵便局の存続をお願いしたい。 閉鎖に伴って年金受給者が不便をしているのではないかと考えている。	下矢作簡易郵便局の存続について、「一時閉鎖のまま下矢作簡易郵便局がなくなってしまうのではないかと住民が心配している」との旨を日本郵便株式会社へお伝えしたところ、下記のとおり回答がございましたので知らせいたします。 【回答】 ・今後も簡易郵便局の一時閉鎖状況が続く場合、簡易郵便局受託者を募集するか否かについては日本郵便株式会社で検討する。 ・簡易郵便局の受託者を募集するか否かの判断についても現在検討中。 ・地域住民から、簡易郵便局の早期再開要望があることは、日本郵便株式会社においても承知している。 以上を踏まえて、市といたしましては地域住民の皆様と併に下矢作簡易郵便局の今後の動向を注視するとともに、ご不便をおかけいたしますが、いましばらく郵便局側の決定をお待ちいただければと思います。	まちづくり推進課
3	下矢作にも空き家はたくさんあるが、空き家対策の進捗はどうか。 調査の内容等はこういったものなのか。	業者に発注しており、現在調査を実施中です。 年度末までの業務期間となっているので、来年度以降様々な状況の報告が上がってくるかと思われます。 また、調査には行政連絡員の方にも協力をいただき、アンケート調査についても実施しております。	住宅政策室
4	クマ対策関連で、柿の木を切ると市から補助が出るという自治体があるが、陸前高田市はどうか。 矢作駐在所向かいの河川にはクマが食べた痕跡があるとのことだ。	柿の木を切るという対症的な対策もごさいますが、詳しい調査等のもと、クマの個体数を削減することも必要であるため、より抜本的な対策の確立について、県へ要望して参ります。 柿の木の伐採に係る補助については、今後検討して参ります。	農林課
5	クマの糞には何を使っているのか。	りんご、はちみつ、糠、柿などを設置しております。 クマの目撃情報等をいただければ、市の農林課や猟友会で適宜対応して参ります。	農林課
6	下矢作保育園の前の木について、切ったほうがいい。 下矢作地区コミュニティ推進協議会には要望を行った。	【コミュニティ推進協議会側の発言】 地域の子供を見守ってきた名木であるため、対応できかねる。 【市側の後日対応経過】 市の土地に生えている木であることを確認し、倒木等の危険性が高いものではないと考えていますが、地域の意見として強い要望等があれば対応を検討いたします。	子ども未来課